

和歌山県観光プロモーション

新 キャッチフレーズ・ロゴマークを作成しました！

この度、和歌山県の魅力を最大限に伝えるため、新しいキャッチフレーズとロゴを作成しました。令和6年の世界遺産登録20周年や令和7年の大阪・関西万博といった、本県観光産業にとって追い風となるビッグイベントが目白押しの好機を迎えるにあたり、このキャッチフレーズ・ロゴを活用し、県内市町村・関係団体等と一緒に本県の新しい観光ブランディングを行っていきます。

キャッチフレーズ

聖地リゾート！ 和歌山

※コンセプト

これからの和歌山の観光を売り出していくのに大切な三つの「S」
一つは高野山・熊野に代表される「Spirituality（精神性）」、SDGsにも繋がる本県の自然の豊かさに象徴される「Sustainability（持続可能性）」。そして、豊かな自然から生み出される上質な「Serenity（静謐さや静けさ）」。
この三つの「S」が揃う和歌山は、古くから神々の棲む聖地だけでなく、豊かな自然に育まれた文化・歴史、温泉、食、アミューズメントといった様々な聖地をうみ出し、併せて全ての人々を寛容に迎え入れ、訪れた人々の心や体を癒してくれるリゾート地として親しまれてきた。
日本人の聖地であり、リゾート地でもある旅のふるさと「和歌山」のすばらしさを実感していただけるよう、全国のお客様に向け「聖地リゾート！ 和歌山」の魅力を提案。

ロゴマーク

知らないオドロキが色々色々



※コンセプト

訪れる人にとって他地域（都市部）にはない、明確な魅力（＝驚き）を表現するため「知らないオドロキが色々色々」をコンセプトにビックリマークを付したロゴとした。
また、ビックリマークの数や色は、本県の様々な魅力を表現し、その時々メディアや表現によって「！」の数や色を自由に変えるとともに、ビックリマークの色も、日本の伝統色としている。

キャッチフレーズ・ロゴの活用

- ロゴマークをHPで公開し、広く活用してもらうことで、普及を図る。

公開先：『和歌山県公式観光サイト わかやま観光』

<https://www.wakayama-kanko.or.jp/>



- 今後の本県観光プロモーションで展開

～世界遺産登録20周年（R6）、大阪・関西万博（R7）に向けたプロモーションなどで活用～

《活用例》

- ・県公式観光ウェブサイトをはじめ、観光PRポスター、観光情報誌などにロゴをプリント。
- ・旅行商品パンフ、メディア（TV、新聞、情報誌等）、SNS等での各種情報発信
- ・宣伝グッズ（例：のぼりやバッジ等のノベルティ）

担当課	観光振興課
担当者	金尾、林
電話番号	073-441-2775